所属	看護医療学部 臨床検査学科	職位	教授	氏名(学位)	星野真理　(博士(医学))
所属学会	日本細菌学会、日本免疫学会、日本薬学会、生物試料分析科学会				
専門領域	細菌学、免疫学				
研究テーマ	病原性大腸菌の新規検査法の開発				

Ⅰ　主な教育活動

教育実践上の主な実績

1　教育･内容の工夫（授業評価等を含む）	担当科目である免疫学、免疫検査学、免疫検査学実習、薬理学において、教科書内容に沿った講義用資料プリントの作成はもとより、資料内容をさらに抜粋し、まとめた配布資料を作成し、知識の補強のためにまとめた配布資料を用いた補講を行っている。重要な内容については、講義中に示唆、詳細に説明し、確実な知識の定着に努めている。
2　作成した教科書、教材、参考書	
3　教育方法・教育実践に関する発表、講演等	
4　その他教育上特記すべき事項	

Ⅱ　主な研究活動

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	DNAシークエンスのためのPCR産物の調製方法の検討	単著	2021年6月	生物試料分析科学会、生物試料分析(44(3))		77-82
学術論文	Galectin-9 deficiency exacerbates lipopolysaccharide-induced hypothermia and kidney injury.	共著	2022年3月	Clin Exp Nephrol. 26(3)	Onishi K, Fu H-Y, Sofue T, Atsushi Tobiume, Moritoki M, Saiga H, Ohmura-Hoshino M, Hoshino K, Minamino T	226-233
学術論文	A one-step multiplex PCR-based assay for simultaneous detection and classification of virulence factors to identify five diarrheagenic *E. coli* pathotypes.	共著	2022年3月	Heliyon 8(8)	Ohmura-Hoshino M, Miyaki Y, Yashima S	e10231
学術論文	PLAAT1 deficiency alleviates high-fat diet-induced hepatic lipid accumulation in mice.	共著	2023年7月	The FASEB J. 33(7)	Khaledur Rahman SM, Sasaki S, Uyama T, Hussain Z, Sikder MM, Saiga H, Ohmura-Hoshino M,Ohta K, Miki Y, Hoshino K, Ueno	e23032

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	PLAAT5 as an N-acyltransferase responsible for the generation of anti-inflammatory N-acylethanolamines in testis.	共著	2024 年 11 月	Biochim Biophys Acta Mol Cell Biol Lipids. 2024 Nov 26;1870(2)	Sikder MM, Sasaki S, Miki Y, Nagasaki Y, Ohta K, Hussain Z, Saiga H, Ohmura-Hoshino M,Hoshino K, Ueno M, Murakami M, Ueda N, Uyama T	159583

Ⅲ　主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と解析	共同	2019 年 10 月	第 53 回 ビブリオシンポジウム ・第 56 回日本細菌学会中部支部総会
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と解析	共同	2020 年 2 月	第 93 回 日本細菌学会総会
Multiplex-PCR を用いた腸管外大腸菌の同定と臨床検体への適用	共同	2021 年 3 月	第 141 年会 日本薬学会

Ⅳ　社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2018 年 10 月～2020 年 3 月	日本細菌学会中部支部評議員